

# GPS機能を活用した観光行動の調査分析

国内外から選好される魅力ある観光地域を形成するためには、観光客の行動・動態を把握した上で、適切な取組を実施することが重要である。

## 現状の課題

- これまでの調査票による調査では、観光客の行動・動態がわからない。
- GPS等を利用した、観光客の行動・動態についての調査・分析手法が確立されていない。

GPSによる「位置情報」(個人情報は一切含まれない統計的なデータ)を活用し、今後の観光による地域振興に資する、観光客の行動・動態のデータベース作成とその調査・分析手法の構築を目指す。

## 事業概要

### データベース作成

No.	観光客	日帰り旅行	宿泊旅行	滞在時間	出発地	交通機関
1						
2						
3						
4						
5						
...	...	...	...	...	...	...

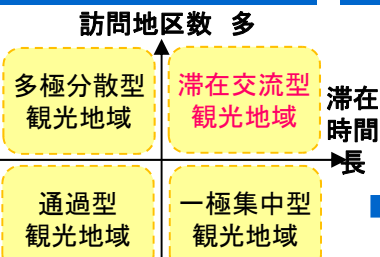
### マクロ的 調査・分析

出発地  
交通手段  
旅行時期  
来訪までの行動

### ミクロ的 調査・分析

滞在時間  
宿泊・非宿泊状況  
地域内の動線

### 観光地域の 位置づけ確認



### 観光地での課題把握 打ち手の検討

- ・観光行動実態の見える化
- ・観光圏間の比較
- ・具体的な打ち手の検討

## 調査対象地域・期間

平成  
25  
年度

### 【GPS調査の試行的実施】

- ・調査手法の検討
- ・新たな調査・分析手法の構築

### 【対象予定エリア】

- 観光圏6地域(平成24年1月～12月のGPSデータ)
- 福島県、富士山エリア(平成25年のGPSデータ)